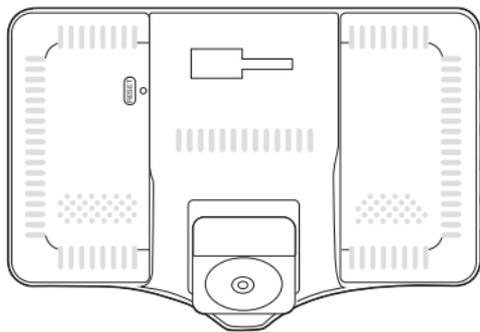
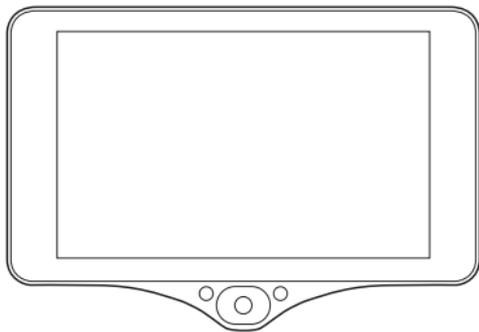


# ドライブレコーダー 取扱説明書

GRND-DR300AKJ503

Ver.4.0



この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。ご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## ⚠ 注意

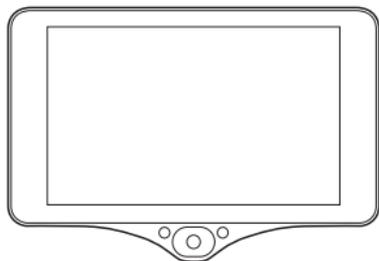
- ・ 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源オフにしてから microSD カードを抜いて保管してください。
- ・ 電源オンの状態で microSD カードの抜き差しを行わないでください。microSD カード破損の原因となります。必ず電源が入っていないことを確認し、microSD カードの抜き差しを行ってください。

# もくじ

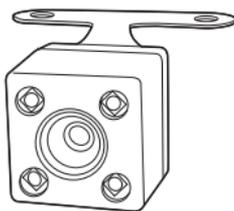
パッケージ内容	1	各種設定<ビデオモード設定>	20~26
各部名称	2	各種設定<フォトモード設定>	27~32
設置方法<ドライブレコーダー本体>	3~4	各種設定<再生モード設定>	33~34
設置方法<リアカメラ>	5~6	共通設定	35~38
設置方法<全体配線イメージ>	7	故障かな?と思ったら	39~40
電源の入れ方	8	製品仕様	40
はじめに	9	使用上のご注意	41
microSDカードのフォーマット	10	安全上のご注意	42
日付/時刻の設定	11	注意事項	42
モード切り替えについて	12	保証書	
ビデオモード	13~14		
フォトモード	15		
再生モード	16		
各種設定<ビデオモード設定初期値>	17		
各種設定<フォトモード設定初期値>	18		
各種設定<再生モード設定初期値>	19		

## パッケージ内容

■以下の内容物が同梱されていることをご確認ください。



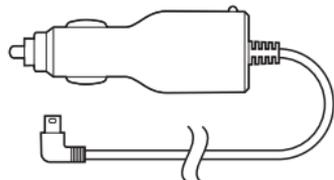
①ドライブレコーダー本体 × 1



②リアカメラ × 1  
(ケーブル長 7m、ネジ付き)



リアカメラ固定用シール × 1



③シガープラグアダプタ × 1  
(ケーブル長 3.5m)



④ブラケット × 1

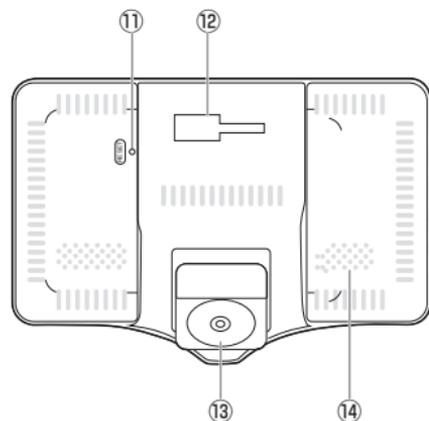
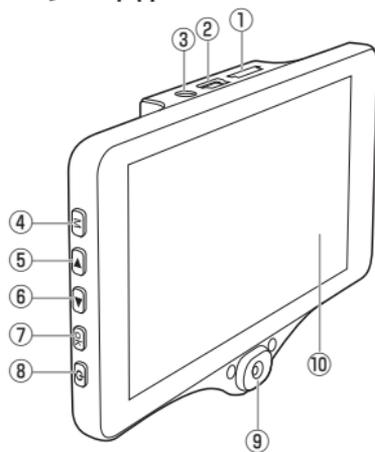


⑤取扱説明書 (本紙)

⑥保証書 (本紙内記載)

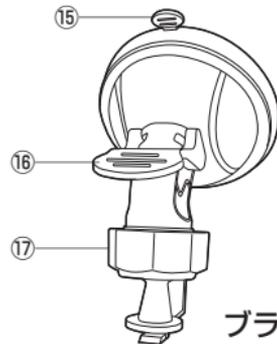
# 各部名称

## ドライブレコーダー本体



- ①microSD カードスロット ②USB 電源端子  
③リアカメラ接続端子 ④M ボタン ⑤◀ボタン ⑥▶ボタン  
⑦OK ボタン ⑧電源ボタン ⑨車内カメラ ⑩液晶画面  
⑪リセットホール※ ⑫ホルダーフック ⑬フロントカメラ  
⑭マイク ⑮吸盤 ⑯固定レバー ⑰固定ねじ

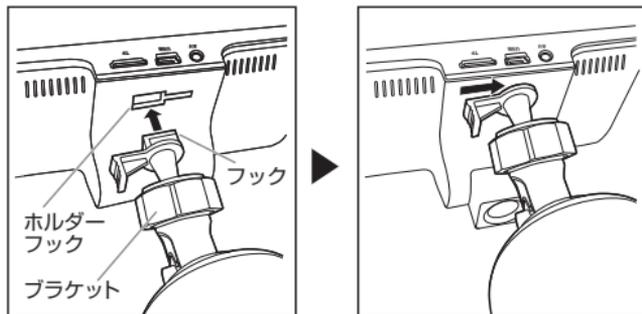
※フリーズしたり、誤動作を起こした場合は、  
まっすぐに伸ばしたペーパークリップなどを  
⑪のリセットホールに差し込むことでリセットされます。



ブラケット

## 設置方法<ドライブレコーダー本体>

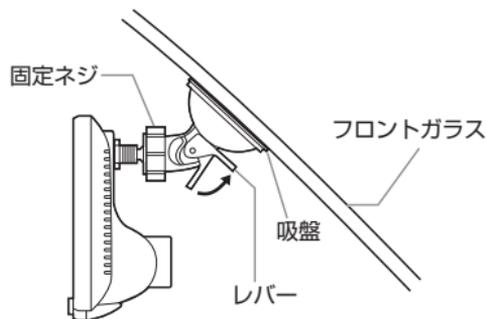
- 1 図のように本体背面のホルダーフックにブラケットを取り付けます。



ブラケットのフックを本体背面のホルダーフックに差し込みます。

ブラケットを右方向にスライドし、固定します。

- 2 フロントガラスに吸盤を押し付けながら、ブラケットのレバーを押し上げます。

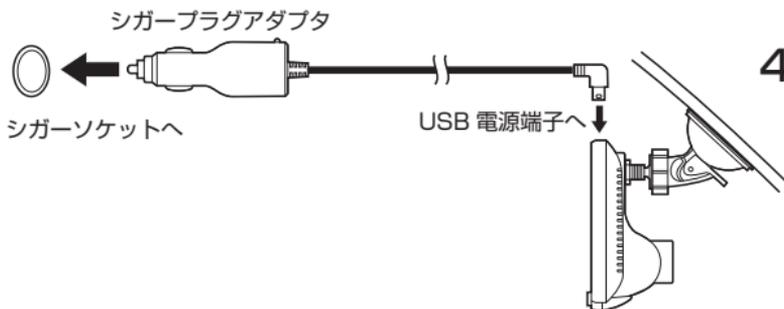


- 3 固定ネジを廻して、ドライブレコーダー本体の傾きを調整します。

- 4 シガープラグアダプタを本体上面のUSB電源端子と車のシガーソケットへ接続します。

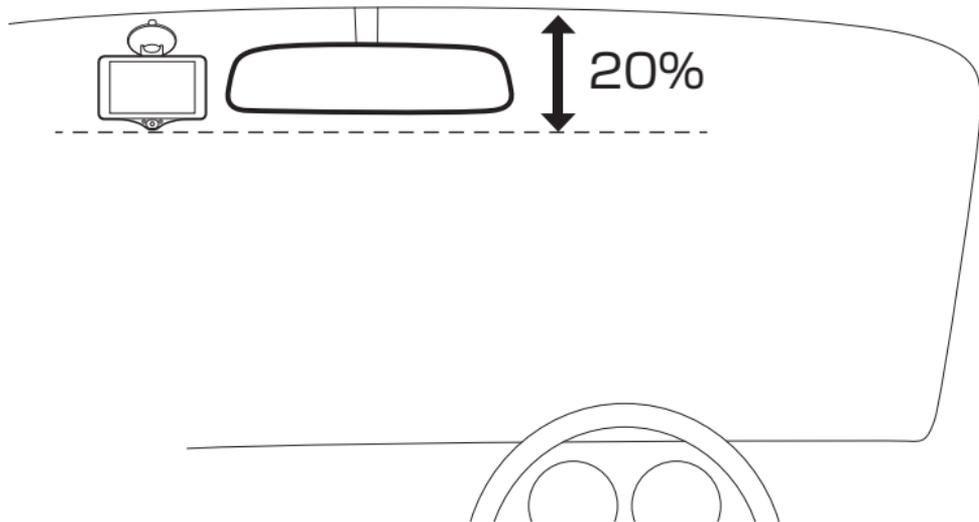
※分岐アダプタなどを使用した場合、電圧低下等により正常に動作しない場合があります。その場合はシガーソケットに直接接続してご使用ください。

※本製品はバッテリーを内蔵しておりますが、主に日付時刻設定等、設定内容を記録するためのものです。録画は電源供給をしながら行ってください。



## 設置方法<ドライブレコーダー本体>

### ●本体の設置場所



フロントガラス上部 20%範囲内に取り付けてください。道路運送車両の保安基準（第 39 条）で「ガラス開口部の実長の20%以内の範囲」または「車室内後写鏡により遮蔽される前面ガラスの範囲」に規定されています。ルームミラーに干渉しないよう取り付けてください。また、ワイパーがふき取る範囲に取り付けてください。

フロントガラスの汚れや雨の水滴で映像が見つらなくなる恐れがあります。

※吸盤の吸着を良くするために予めフロントガラスをきれいに拭いてください。

※シガーソケット内をきれいにしてください。

## 設置方法<リアカメラ>

### ●リアカメラの取付

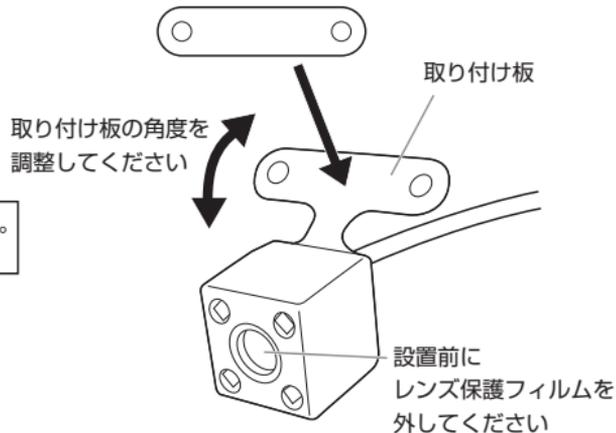
リアカメラは付属の固定用シール（両面テープ）で、リアカメラの取り付け板を、車両のリアガラス（車両によってはガラス部には設置が難しい場合もあります）に取り付けます。

また一度取り付けて再び位置を変えるために剥がしたりすると、両面テープの付きが悪くなります。

取り付け位置にご注意の上、取り付けを行ってください。

車種車両によっては、リアカメラの設置が難しい場合がございます。  
※リアドア後部が垂直の車両など

リアカメラ固定用シール  
（両面テープ）

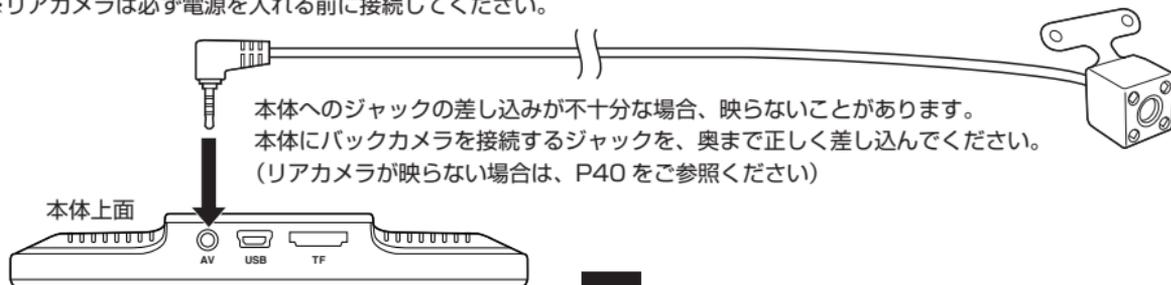


### ●ドライブレコーダー 本体との接続

リアカメラのケーブルを使用してリアカメラを本体のリアカメラ接続端子に接続します

※防水機能は有しておりませんので車外への取り付けは絶対におやめください。

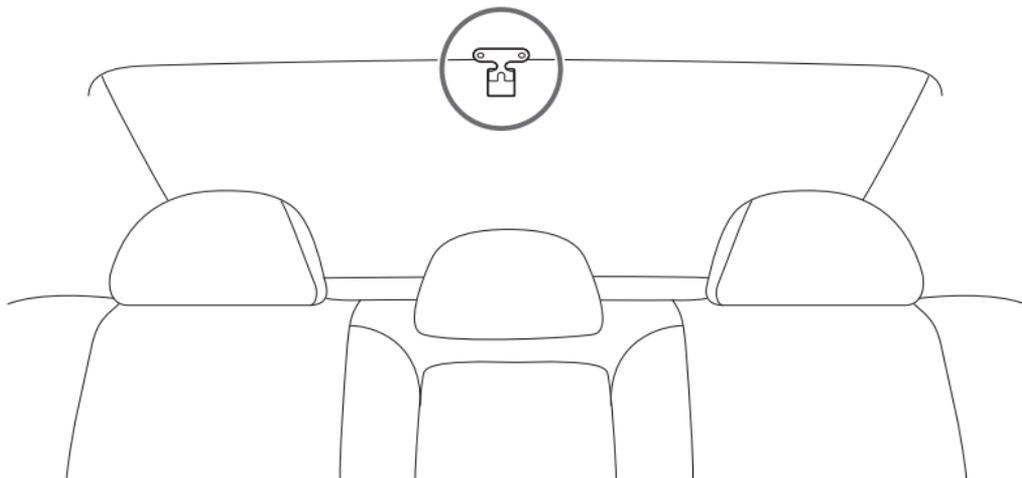
※リアカメラは必ず電源を入れる前に接続してください。



## 設置方法<リアカメラ>

### ●リアカメラの設置場所

リアガラスの上部または下部付近に、付属のリアカメラ固定用シールを使い貼り付けます。



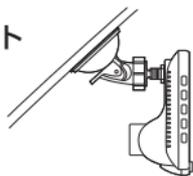
- ・リアワイパー付きの車はワイパーふき取り範囲内にリアカメラを取り付けてください。
- ・フィルムが貼ってあるリアガラスに設置する場合は、設置部だけフィルムを切り取るなどしてカメラを設置してください。
- ・リアガラスのデフォグガー（熱線）に両面テープが重ならないようにしてください。
- ・リアカメラの配線コードをラジオアンテナ付近に配線するとラジオの感度が下がることがあるのでご注意ください。
- ・車種車両によっては、リアカメラの設置が難しい場合があります（リアドア後部が垂直の車両など）。

## 設置方法<全体配線イメージ>

### ●全体配線イメージ

車種車両によっては、リアカメラの設置が難しい場合がございます。  
※リアドア後部が垂直の車両など

フロント  
カメラ



リア  
カメラ

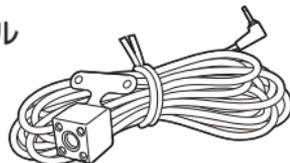


シガープラグアダプタ  
(ケーブル長 3.5m)



車のシガーソケットに接続します。

リアカメラケーブル  
(ケーブル長 7m)



リアカメラのケーブルを車の床下（フロア下）または  
天井（リーフ裏）に通しフロントカメラに接続します。

# 電源の入れ方

## ●電源について

本体上面にある電源端子（USB 端子）と、車のシガーソケットを付属の充電器で接続します。

※分岐アダプタなどを使用した場合、電圧低下等により正常に動作しない場合があります。

その場合はシガーソケットに直接接続してご使用ください。

※本製品はバッテリーを内蔵しておりますが、主に日付時刻設定等、設定内容を記録するためのものです。録画は電源供給をしながら行ってください。

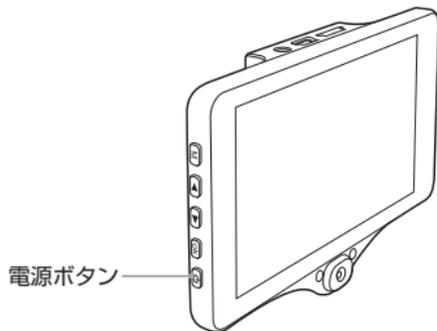
## ●電源をオンにするには

エンジンをかけ、シガーソケットに通電されると自動的に電源がオンになります。

（電源がオンになると自動的に録画が始まります。）

手で電源のオン／オフを切り替えるには、本体側面の電源ボタンを2秒程度長押しします。

また、何らかの原因で本体がフリーズした場合も、電源ボタンを長押しして電源をオフにし、再起動させてください。



## ●バッテリーについて

エンジンがストップした状態（電源の供給がない状態）で撮影した映像を確認する際や、日付など設定を保持するため、本体にはバッテリーが内蔵されています。

バッテリーは、電源を接続した状態で自動的に充電されます。

※バッテリーの放電を防ぐため、録画は電源供給をしながら行ってください。

## ●自動電源オフについて

本製品には自動電源オフ設定があります。録画停止時、何も操作しなければ、一定時間が経過すると自動電源オフとなります。

自動電源オフの経過時間設定は、オフ・3分・5分・10分のいずれかに設定できます。

初期設定はオフ（電源が自動で切れない状態）となっており、この場合は自動電源オフの機能は働きません。

設定を変更しないことを推奨いたします。

## はじめに

### ●microSD カードの準備

本製品で動画や静止画を撮影するためには microSD カードが必要です。

microSD カードは付属していません。別途 microSD カードをご用意ください。

最大 32GB (microSD/SDHC カード) までのカードに対応しています。

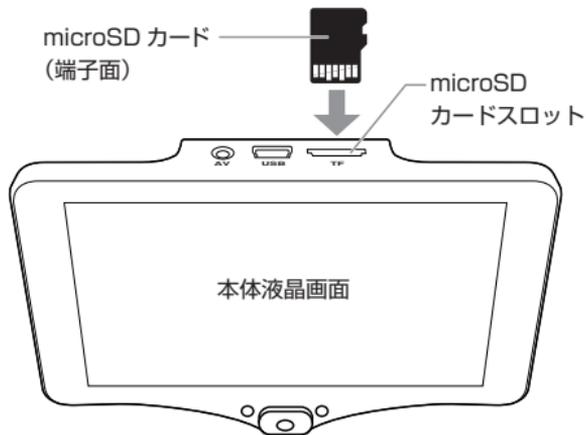
※microSD カードを抜き差しする時は、必ず電源が入っていないことを確認してください。

### ●microSD カードの装着・取り外し

本体上面に microSD カードスロットがあります。

右図のように、microSD カードの端子面がドライブレコーダー本体の液晶画面側を向くよう、カードの向きに注意してカチッという音がするまで押し込み、指を離します。

取り外す時は、爪でカードをカチッと音がするまで押し込み、指を離します。カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。



		撮影時間設定		
		カード容量	3分	5分
ループ回数	32GB	約 32 回	約 18 回	約 8 回
	16GB	約 16 回	約 9 回	約 4 回
	8GB	約 8 回	約 4 回	約 2 回
録画時間	32GB	約 96 分	約 90 分	約 80 分
	16GB	約 48 分	約 45 分	約 40 分
	8GB	約 24 分	約 20 分	約 20 分

ループビデオ設定時間によるループ回数

※値は目安で絶対保証値ではありません。

# microSD カードのフォーマット

ご使用の前に microSD カードのフォーマットを行ってください。

## ●microSD カードのフォーマット

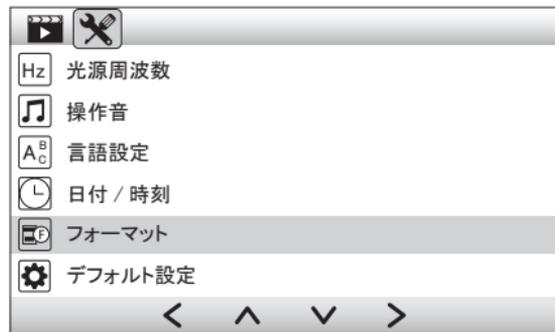
①各モード画面の状態から M ボタンを 2 回長押しします。

※ 1 回目の長押しで各モードの設定画面になり、  
そこからもう 1 度長押しすると共通設定画面になります。

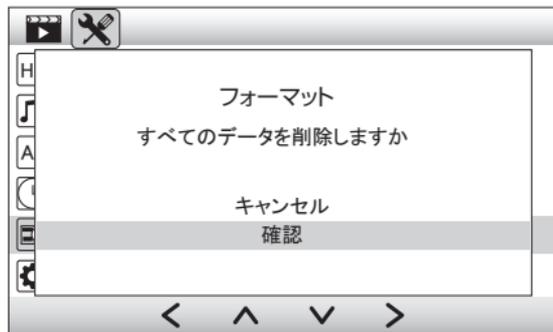
②◀▶ボタンでフォーマットを選択し、OK ボタンを押します。  
確認画面が表示されますので◀▶ボタンで「確認」を選択し、  
OK ボタンを押します。

③設定終了後 M ボタンを押すと元の画面に戻ります。

※必ず 1～2 週間に一度、本製品で SD カードのフォーマットを行ってください。



共通設定



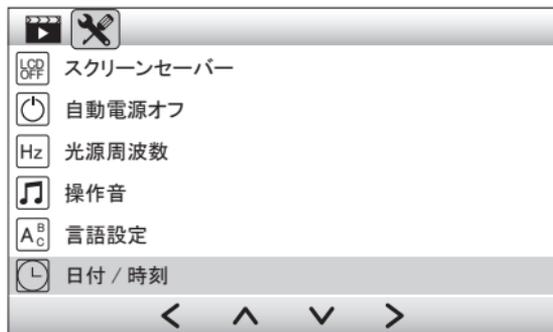
フォーマット

# 日付／時刻の設定

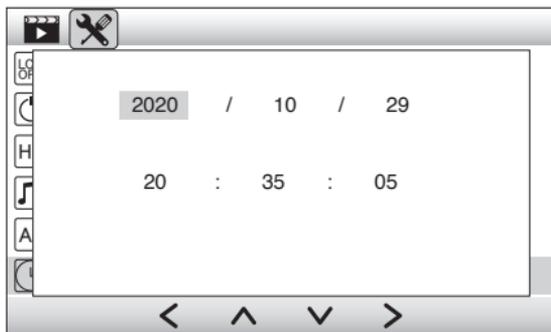
ご使用の前に日付／時刻の設定を行ってください。

## ●日付／時刻の設定

- ①各モード画面の状態から M ボタンを 2 回長押しします。  
※ 1 回目の長押しで各モードの設定画面になり、  
そこからもう 1 度長押しすると共通設定画面になります。
- ②◀▶ボタンでカーソルを「日付／時刻設定」へ移動し、OK ボタンを押します。
- ③◀▶ボタンで数値を選択します。OKボタンでカーソルが次の項目へ移動します。
- ④設定終了後、M ボタンを押すと元の画面に戻ります。



共通設定



日付／時刻

# モード切替について

電源オンの時はビデオモードで始まり自動で録画が開始されます。  
OK ボタンを押して録画を停止させてから、M ボタンを押して  
モードを切り替えてください。

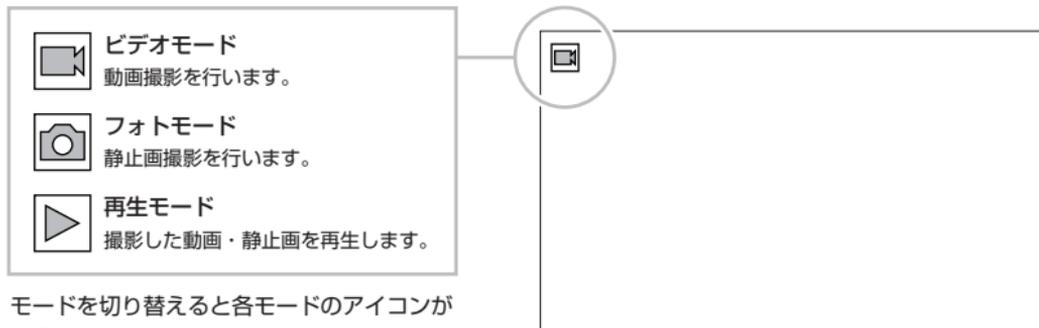
モードを変更する場合

〔ビデオモード⇒フォトモード⇒再生モード〕

の順で入力切替を行います。

各モードで M ボタンを長押しすると、設定画面が表示されます。

◀▶ ボタンを押して設定を変更したい項目を選択し、OK ボタンを  
押して決定します。



液晶画面

モードを切り替えると各モードのアイコンが  
液晶画面左上に表示されます。

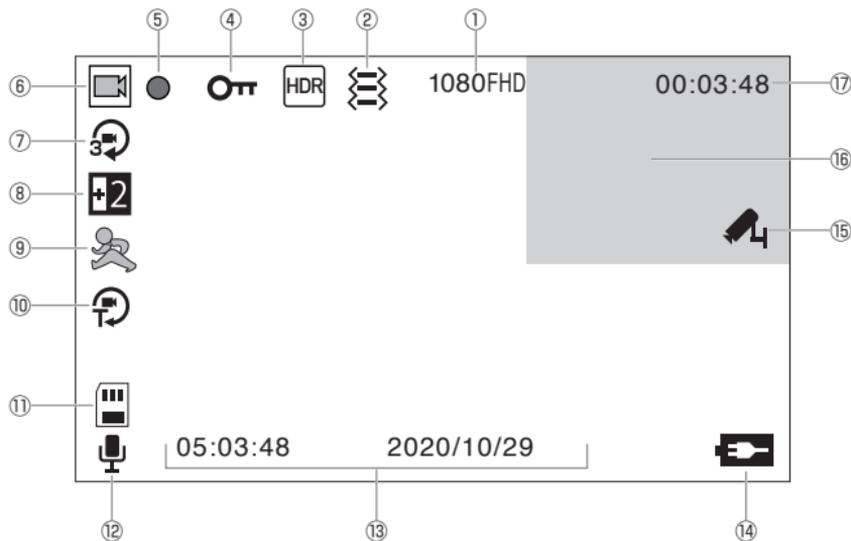
SD カードが挿入されていない場合、▶ の

アイコンが表示されず  のアイコンが表示されます。SD カードの挿入忘れにご注意ください。

# ビデオモード

●本製品は電源がオンになると、ビデオモードが起動して自動で録画を開始します。

## ビデオモード画面



- |             |              |                |          |
|-------------|--------------|----------------|----------|
| ①解像度        | ⑤録画中 (点滅します) | ⑨モーション検知       | ⑬現在の日時   |
| ②G センサー     | ⑥ビデオモード      | ⑩インターバル録画      | ⑭電源表示    |
| ③高ダイナミックレンジ | ⑦ループ録画設定     | ⑪microSD カード表示 | ⑮駐車監視    |
| ④G センサーロック  | ⑧露出補正        | ⑫音声録音オン        | ⑯リアカメラ画像 |
|             |              |                | ⑰録画時間    |

# ビデオモード

## 1. 録画の開始／停止はOKボタンを押します。

※録画中に電源が切れるなど強制的に録画が中断された場合でも、その時点までに撮影された動画は保存されます。

※録画中は録画モードアイコンの横に赤丸が点滅します。画面右上には録画経過時間が表示されます。

## 2. リアカメラが接続されている場合、フロントカメラ／車内カメラ／リアカメラそれぞれの録画ファイルが作成されます。

画面が分割表示になっている場合や、表示されていないカメラの画像も、設定サイズで記録されます。(リアカメラはVGA固定)

撮影データは「DCIM」フォルダ内の「1」(フロントカメラ)「2」(車内カメラ)「3」(リアカメラ)にフォルダ保存されます。フォルダは自動で作成されます。

## 3. Gセンサーをオンに設定している場合、衝撃があると自動で録画中のファイルをロック(上書きで消えないファイル)します。

※ロックされたファイルを削除する場合は、再生モードから保護を解除し、手動で削除するか、フォーマットで削除します。

(「フォーマット」P10参照)(ファイルの削除方法についてはP33 <再生モード設定 削除／保護>参照)

## 4. リアカメラを接続した場合、初期状態で画面が分割され、フロントカメラの画像の右上に小さく車内カメラの画像が表示されます。

画面のレイアウトは◀ボタンを押すごとに下表のように変更できます。

初期画面：フロントカメラ画像の右上に小さく車内カメラ画像

1回：フロントカメラ画像の右上に小さくリアカメラ画像

2回：左フロントカメラ、右車内カメラの2分割

3回：左フロントカメラ、右リアカメラの2分割

4回：フロントカメラ画像のみ全画面表示

5回：車内カメラ画像のみ全画面表示

6回：リアカメラ画像のみ全画面表示

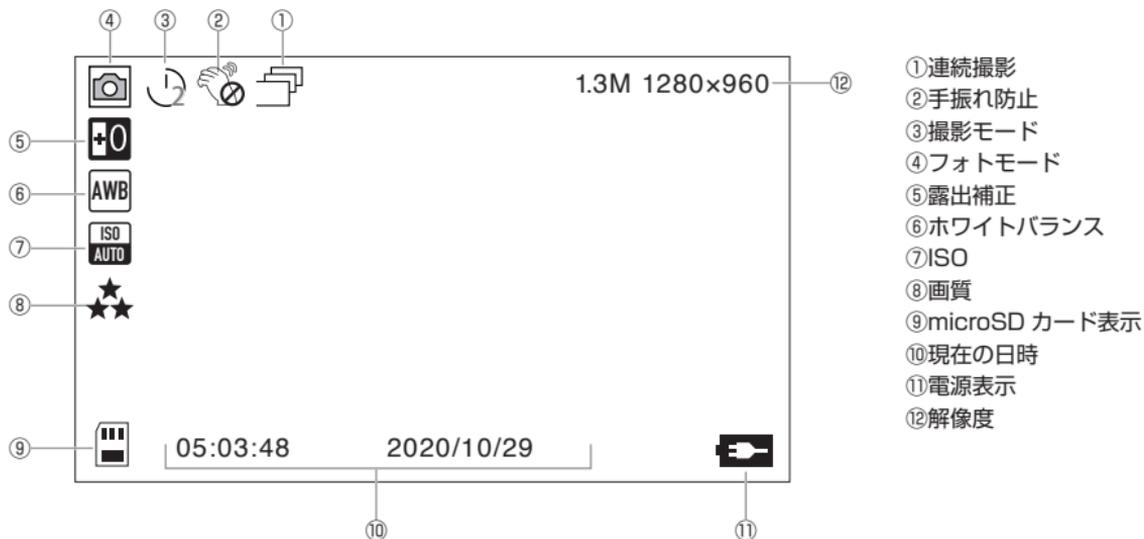
※画面表示にかかわらず、録画ファイルはフロントカメラ、車内カメラ、リアカメラそれぞれ設定サイズで作成されます。

※エンジンを切ると、画面のレイアウトは初期画面に戻ります。

# フォトモード

●フォトモードに切り替えるには、ビデオモード（録画停止中）から M ボタンを 1 回押します。

## フォトモード画面



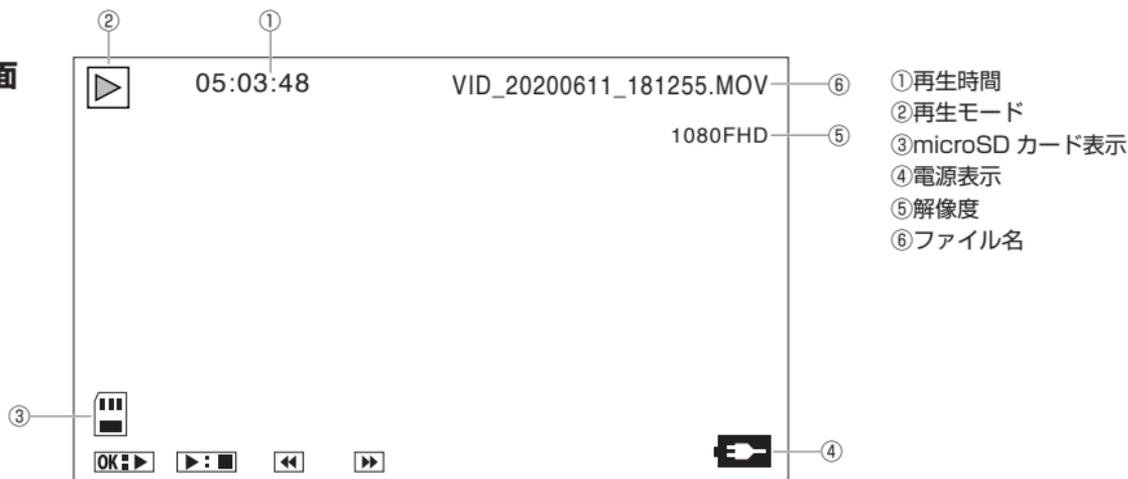
## 撮影方法

フォトモードで OK ボタンを押して撮影します。静止画を撮影する場合、撮影したいカメラの画像を表示して操作をしてください。画面表示は ◀ ボタンを押すとフロントカメラ⇒車内カメラ⇒リアカメラの順で画面切り替えができます。

# 再生モード

- 撮影した動画／静止画を本体で再生することができます。  
再生モードに切り替えるには、録画モード（録画停止中）から M ボタンを2回押します。

## 再生モード画面



## 再生方法

- ① ◀▶ ボタンで再生したい画像を検索します。ボタンを押すごとに動画／静止画データが切り替わります。  
動画の場合は OK ボタンを押すと再生を開始し、再度 OK ボタンを押すと一時停止します。
- ② ▶ ボタンで早送り（×2⇒×4⇒×8） ◀ ボタンで早戻し（×2⇒×4⇒×8）が行えます。
- ③ 標準再生に戻すには OK ボタンを押します。
- ④ 各カメラの再生は ◀ ボタンを長押しで、フロントカメラ⇒車内カメラ⇒リアカメラの順で切り替えができます。

## 各種設定 <ビデオモード設定初期値>

### ビデオモード 設定初期値について

製品出荷時における各種設定の初期値は以下の状態になっています。

### ビデオモード設定

設定項目	初期値	説明
解像度	1080FHD	録画される画像解像度を設定します。
デュアルビデオ	オン	3つのカメラの録画設定を行います。
ループビデオ	3分	1ファイルあたりの撮影時間の指定を行います。
インターバル記録	オフ	1秒あたりの録画コマ数を設定します。
高ダイナミックレンジ	オフ	異なる露出で連続撮影した画像を合成し、見かけ上のダイナミックレンジを拡大する機能です。
露出補正	0	イメージ通りの明るさに近づけるための調整を設定します。
モーション検知	オフ	ビデオ録画中 20 秒間、フロントカメラの映像に動きがない場合、録画を停止します。ふたたび映像に動きが発生すると、録画を再開します。
録音	オン	録画時の音声有無を設定します。
日付タグ	オン	録画時の日付表示を設定します。
G センサー	オフ	G センサーをオンに設定し衝撃があった場合、自動で録画中のデータを、上書きで消去されないファイルとしてロックし保存することができます。
駐車監視	オフ	電源オフの状態でも振動を感知すると、自動で録画を開始します。 30 秒間録画をすると、自動で電源はオフになります。

## 各種設定 <フォトモード設定初期値>

### フォトモード設定初期値について

製品出荷時における各種設定の初期値は以下の状態になっています。

### フォトモード設定

設定項目	初期値	説明
撮影モード	シングルショット	タイマー撮影を設定します。
解像度	1.3M	静止画撮影される画素数を設定します。
連続撮影	オフ	連続撮影を設定します。
画質	高品質	静止画撮影される画質を設定します。
シャープネス	弱い	静止画の輪郭強調を設定します。
ホワイトバランス	自動	撮影環境での光の色の影響を補正設定します。
カラー	効果なし	静止画の撮影効果を設定します。
ISO	自動	ISO 感度を設定します。
露出補正	0	イメージ通りの明るさに近づけるための調整を行います。
手ぶれ防止	オフ	手振れ防止の設定を行います。
クイックプレビュー	オフ	静止画撮影後、画面に設定時間のプレビューが表示されます。
日付タグ	オン	動画録画モード、静止画モードで画面及び、録画、撮影されたファイルの再生時に表示されます。

## 各種設定 <再生モード設定初期値>

### 再生モード設定初期値について

製品出荷時における各種設定の初期値は以下の状態になっています。

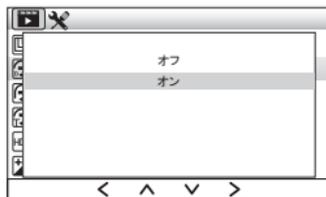
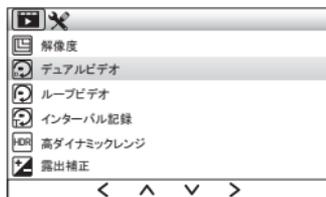
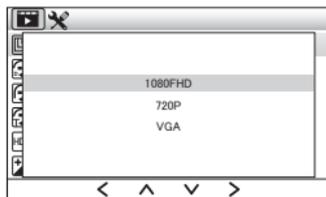
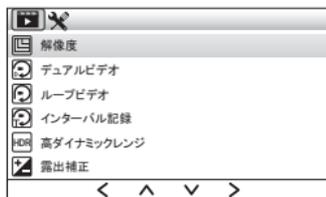
### 再生モード設定

設定項目	初期値	説明
削除	現在の削除	撮影ファイルの削除を行います。
保護	現在のファイルの保護	撮影ファイルの保護を行います。
スライドショー	2秒	撮影ファイルのスライドショーを行います。

### 共通設定

設定項目	初期	説明
スクリーンセーバー	オフ	スクリーンセーバーの設定を行います。
自動電源オフ	オフ	録画停止中に一定時間、ボタン操作がなかった場合、電源を自動でオフにすることができます。
光源周波数	50Hz	電源周波数を設定します。
操作音	オン	操作音の設定を行います。
言語設定	日本語	画面表示される言語を設定します。
日付 / 時刻	—	撮影時に表示される日付・時間を設定します。
フォーマット	キャンセル	microSD カードをフォーマットします。
デフォルト設定	キャンセル	購入時の設定に戻します。
バージョン	—	使用しません。

# 各種設定 <ビデオモード設定 解像度／デュアルビデオ>



ビデオモードの状態ですべてのボタンを長押しします。

## ■解像度

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「解像度」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「1080FHD / 720P / VGA」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■デュアルビデオ

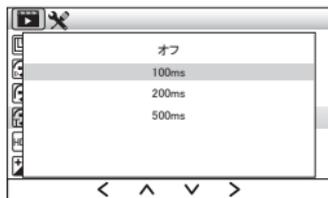
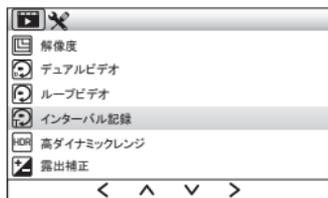
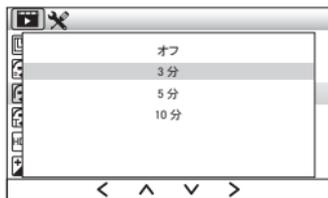
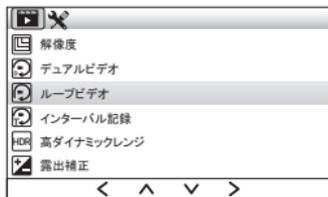
「オフ」でフロントカメラのみ録画を、「オン」でフロント・車内・リア3つ全てのカメラの録画を行います。

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「デュアルビデオ」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ／オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

# 各種設定 <ビデオモード設定 ループビデオ／インターバル記録>



ビデオモードの状態ですべてのボタンを長押しします。

## ■ループビデオ

本製品には1ファイルあたりの時間を指定して自動上書きにより継続的な録画が可能となる上書き録画機能があります。microSD カードの容量がいっぱいになった場合、自動的に古いファイルから順番に上書きされます。ここでは1ファイルあたりの撮影時間の指定を行います。

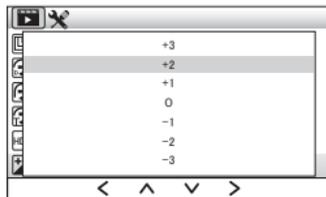
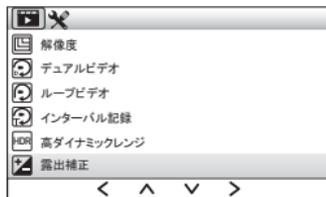
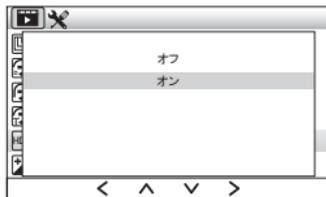
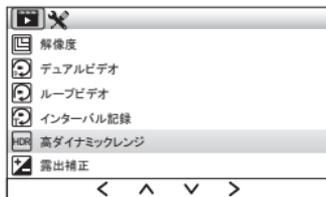
- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「ループビデオ」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / 3分 / 5分 / 10分」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。  
※ オフの設定にした場合は上書きがされません。カードの容量がいっぱいになった場合「ストレージが不足」と表示されます。その場合はファイルを削除するか、フォーマットしてからご使用ください。（「フォーマット」P10 参照）  
（ファイルの削除方法については P33 <再生モード設定 削除／保護> 参照）
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■インターバル記録

通常の録画は、1秒間に30コマ記録されますが、インターバル記録を設定した場合、設定した秒数毎に1コマ記録されます。

- ※ 100ms で設定した場合、100ms は 0.1 なので、1秒間に10コマ記録されることになります。
- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「インターバル記録」に移動し、OK ボタンを押してください。
  - ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / 100ms / 200ms / 500ms」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
  - ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。  
※ 車内カメラ、リアカメラには対応していません。

# 各種設定 <ビデオモード設定 高ダイナミックレンジ／露出補正>



ビデオモードの状態です。M ボタンを長押しします。

## ■高ダイナミックレンジ

異なる露出で連続撮影した画像を合成し、見かけ上のダイナミックレンジを拡大する機能です。明暗差がある場面においても、白飛びや黒潰れが起りにくくなります。

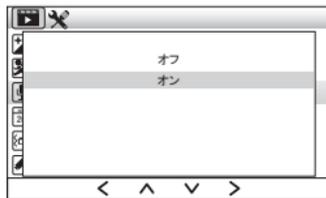
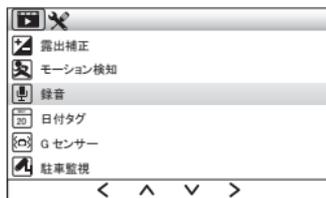
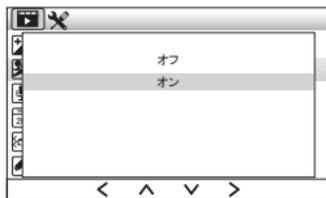
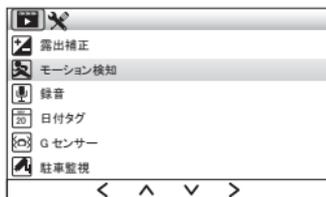
- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「高ダイナミックレンジ」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ／オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■露出補正

イメージ通りの明るさに近づけるための調整です。

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「露出補正」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「+3 / +2 / +1 / 0 / -1 / -2 / -3」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。より明るくしたい場合は+方向に、より暗くしたい場合は-方向に設定してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

# 各種設定 <ビデオモード設定 モーション検知／録音>



ビデオモードの状態です M ボタンを長押しします。

## ■モーショント検知

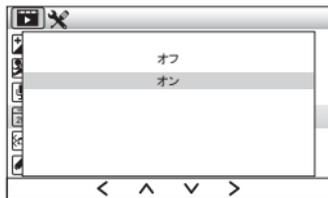
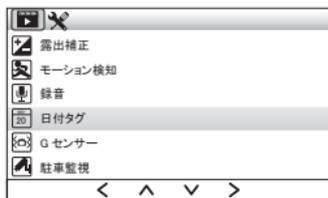
ビデオ録画中 20 秒前後、フロントカメラの映像に動きがない場合、録画を停止します。ふたたび映像に動きが発生すると、録画を再開します。(天候や光、画角内の人や物の状態により異なります)

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「モーショント検知」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ／オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■録音

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「録音」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ／オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <ビデオモード設定 日付タグ>



ビデオモードの状態でも M ボタンを長押しします。

### ■日付タグ

動画録画モード、静止画モードで画面及び、録画、撮影されたファイルの再生時に表示されます。

- ① ◀▶ ボタンでカーソルを「日付タグ」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀▶ ボタンでカーソルを「オフ/オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <ビデオモード設定 Gセンサー>

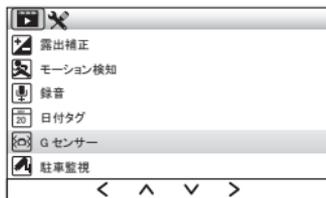
ビデオモードの状態では M ボタンを長押しします。

### ■Gセンサー

Gセンサーをオンに設定し衝撃があった場合、自動で録画中のデータを、上書きで消去されないファイルとしてロックし保存することができます。

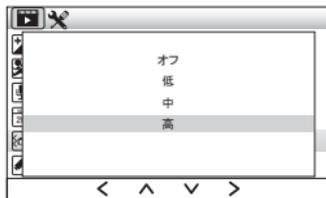
録画中のデータがロックされている場合、画面左上に  のアイコンが表示されます。録画中のデータのロックを解除する場合は、M ボタンを押すと以降のロックを停止することができます。

ロックし保存されたファイルは、カードの容量がいっぱいになった場合「ストレージが不足」と表示されます。その場合はファイルを削除するか、フォーマットしてからご使用ください。(「フォーマット」P10 参照)



- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「Gセンサー」に移動し、OK ボタンを押してください。

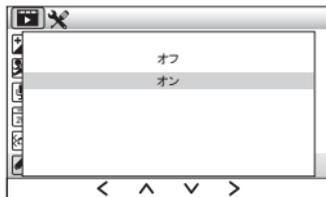
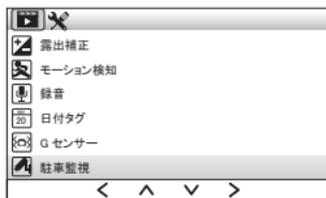
※ロックされたファイルを削除する場合は、再生モードから保護を解除し、手で削除するか、フォーマットで削除します。(「フォーマット」P10 参照)  
(ファイルの削除方法については P33 <再生モード設定 削除/保護> 参照)



- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ/低/中/高」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <ビデオモード設定 駐車監視>



ビデオモードの状態では M ボタンを長押しします。

### ■ 駐車監視

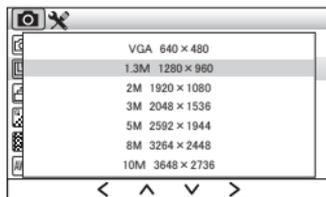
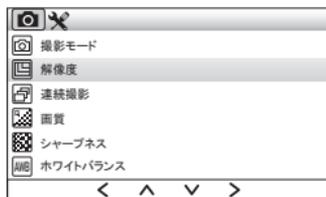
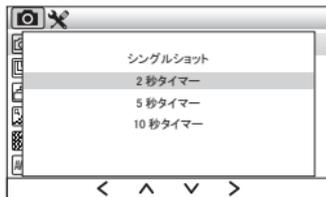
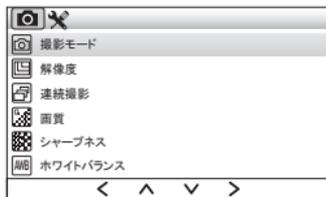
電源オフの状態では振動を検知すると、自動で録画を開始します。30 秒間録画をすると、自動で電源はオフになります。

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「駐車監視」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ/オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

### ※ 注意点

駐車監視の機能をご使用の場合、内臓バッテリーを搭載しておりますが、ご使用開始時のバッテリー充電容量は十分でないため、バッテリーの充電が必要です。バッテリーの満充電の目安としては、電源入力後（エンジンを付けた後）に約 60 分の充電時間が必要となります。

# 各種設定 <フォトモード設定 撮影モード／解像度>



フォトモードの状態ですべてのボタンを長押しします。

## ■撮影モード

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「撮影モード」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「シングルショット／2秒タイマー／5秒タイマー／10秒タイマー」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■解像度

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「解像度」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「VGA／1.3M／2M／3M／5M／8M／10M」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <フォトモード設定 連続撮影／画質>

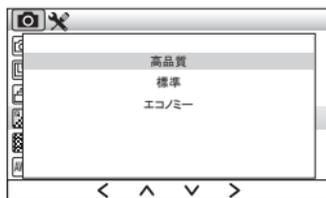
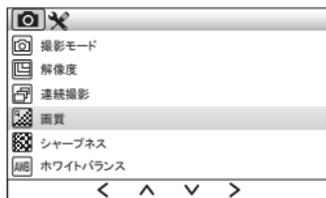
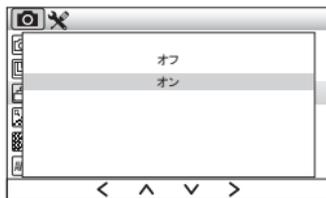
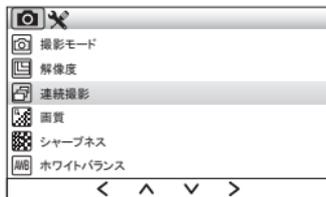
フォトモードの状態ですべてのメニュー項目が有効になります。

### ■連続撮影

①◀▶ボタンでカーソルを「連続撮影」に移動し、OK ボタンを押してください。

②◀▶ボタンでカーソルを「オフ／オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③M ボタンを押して設定メニューを終了します。



### ■画質

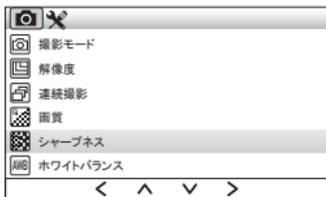
①◀▶ボタンでカーソルを「画質」に移動し、OK ボタンを押してください。

②◀▶ボタンでカーソルを「高品質／標準／エコノミー」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③M ボタンを押して設定メニューを終了します。

# 各種設定 <フォトモード設定 シャープネス／ホワイトバランス>

フォトモードの状態ですべてのメニュー項目が表示されます。



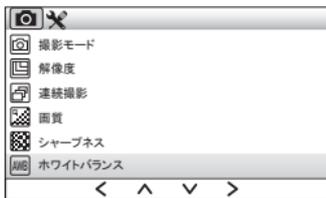
## ■シャープネス

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「シャープネス」に移動し、OK ボタンを押してください。



② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「強い／標準／弱い」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。



## ■ホワイトバランス

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「ホワイトバランス」に移動し、OK ボタンを押してください。



② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「自動／昼光／曇天／電球／蛍光灯」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

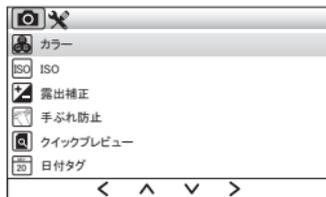
③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

# 各種設定 <フォトモード設定 カラー／ISO>

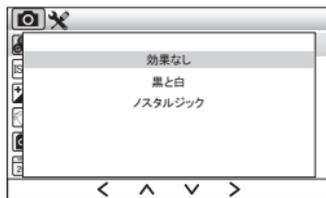
フォトモードの状態ですべてのメニュー項目が有効になります。

## ■カラー

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「カラー」に移動し、OK ボタンを押してください。



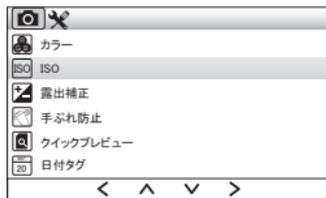
② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「効果なし／黒と白／ノスタルジック」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。



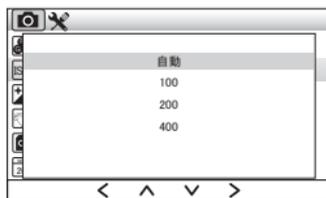
③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■ISO

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「ISO」に移動し、OK ボタンを押してください。

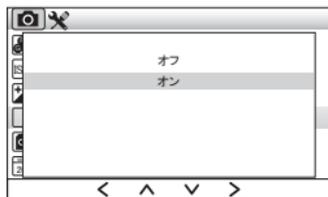
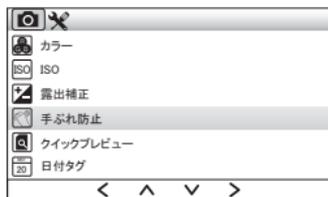
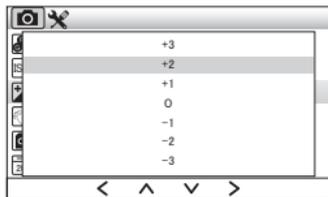
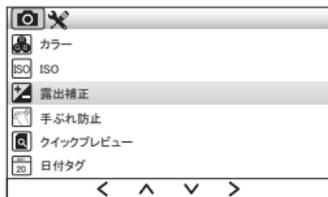


② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「自動／100／200／400」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。



③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

# 各種設定 <フォトモード設定 露出補正／手ぶれ防止>



フォトモードの状態です。M ボタンを長押しします。

## ■露出補正

イメージ通りの明るさに近づけるための調整です。

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「露出補正」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「+3 / +2 / +1 / 0 / -1 / -2 / -3」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

より明るくしたい場合は+方向に、より暗くしたい場合は-方向に設定してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

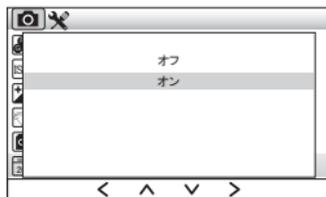
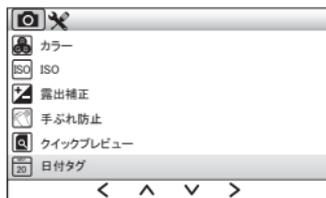
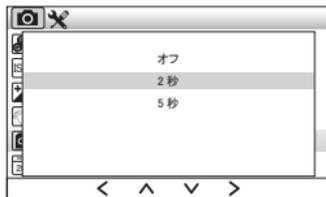
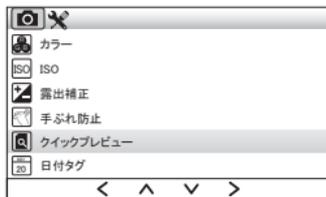
## ■手ぶれ防止

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「手ぶれ防止」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ／オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <フォトモード設定 クイックプレビュー／日付タグ>



フォトモードの状態ですべてのボタンを長押しします。

### ■クイックプレビュー

静止画撮影後、画面に設定時間のプレビューが表示されます。

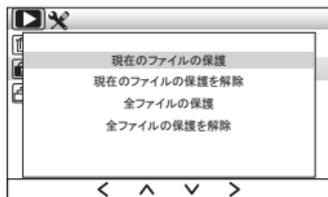
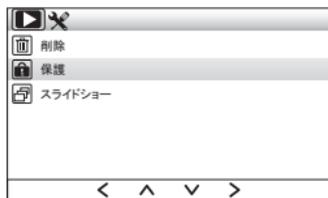
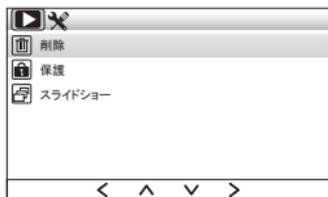
- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「クイックプレビュー」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / 2 秒 / 5 秒」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

### ■日付タグ

動画録画モード、静止画モードで画面及び、録画、撮影されたファイルの再生時に表示されます。

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「日付タグ」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / オン」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <再生モード設定 削除／保護>



再生モードの状態ですべてのボタンを長押しします。

### ■削除

① ◀▶ ボタンでカーソルを「削除」に移動し、OK ボタンを押してください。

※「全部削除」は再生モードで選択しているカメラのフォルダ内を削除します。

他のカメラのフォルダを削除するには、再生モードでカメラを切り替え（取説 P16 参照）再度「全部削除」を選択します。

② ◀▶ ボタンでカーソルを「現在の削除 / 全部削除」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ 確認画面が表示されますので、◀▶ ボタンで「キャンセル / 確認」のいずれかを選択して OK ボタンを押します。

④ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

※ロックされている🔒ファイルを削除するには保護を解除してからでないと削除できません。保護の解除をしてから削除を行ってください。

### ■保護

① ◀▶ ボタンでカーソルを「保護」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀▶ ボタンでカーソルを「現在のファイルの保護 / 現在のファイルの保護を解除 / 全ファイルの保護 / 全ファイルの保護を解除」のいずれかに移動し、OK ボタンを押してください。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 各種設定 <再生モード設定 スライドショー>

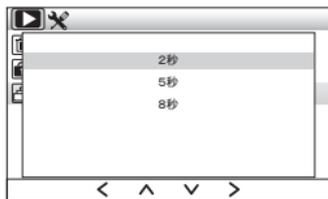
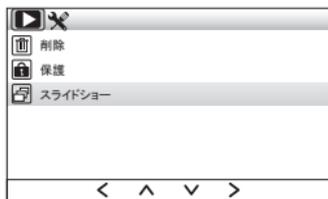
再生モードの状態でも M ボタンを長押しします。

### ■スライドショー

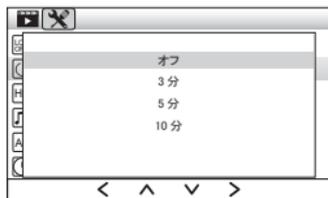
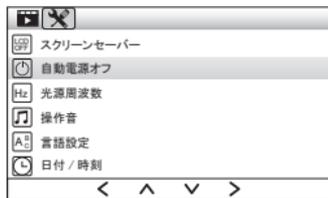
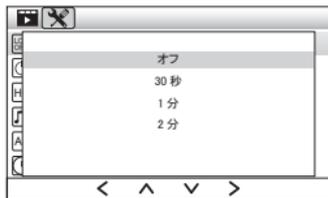
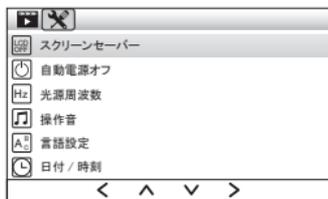
① ◀▶ ボタンでカーソルを「スライドショー」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀▶ ボタンでカーソルを「2秒 / 5秒 / 8秒」のいずれかを選択して OK ボタンを押すとスタートします。

③ M ボタンを長押しするとスライドショーを終了します。



# 共通設定 <スクリーンセーバー／自動電源オフ>



各モード画面の状態から M ボタンを 2 回長押しします。

※ 1 回目の長押しで各モードの設定画面になり、そこからもう 1 度長押しすると共通設定画面になります。

## ■スクリーンセーバー

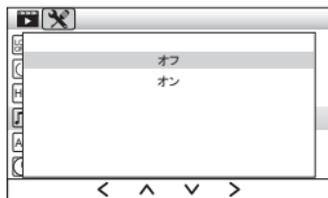
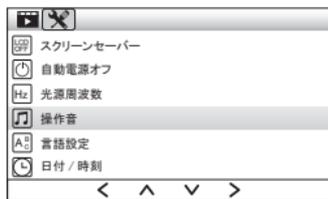
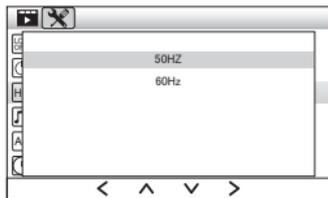
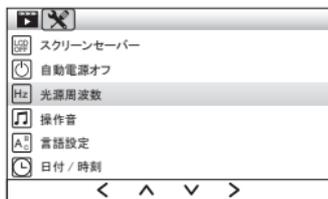
- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「スクリーンセーバー」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / 30 秒 / 1 分 / 2 分」のいずれかを選択して OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## ■自動電源オフ

録画停止中に一定時間、ボタン操作がなかった場合、電源を自動でオフにすることができません。

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「自動電源オフ」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / 3 分 / 5 分 / 10 分」のいずれかを選択して OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 共通設定 <光源周波数／操作音>



各モード画面の状態から M ボタンを 2 回長押しします。

※ 1 回目の長押しで各モードの設定画面になり、そこからもう 1 度長押しすると共通設定画面になります。

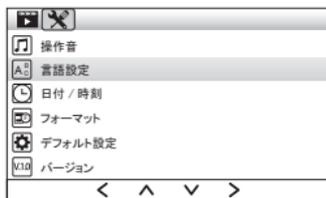
### ■光源周波数

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「光源周波数」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「50Hz (東日本) / 60Hz (西日本)」のいずれかを選択して OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

### ■操作音

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「操作音」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「オフ / オン」のいずれかを選択して OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

## 共通設定 <言語設定／日付／時刻／フォーマット>



各モード画面の状態から M ボタンを 2 回長押しします。

※ 1 回目の長押しで各モードの設定画面になり、そこからもう 1 度長押しすると共通設定画面になります。

### ■言語設定

① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「言語設定」に移動し、OK ボタンを押してください。

② ◀ ▶ ボタンで使用したい言語を選択して OK ボタンを押してください。

※ 12 か国語の設定が可能です。初期設定では日本語になっています。

③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

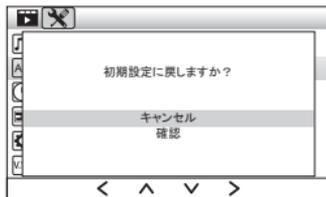
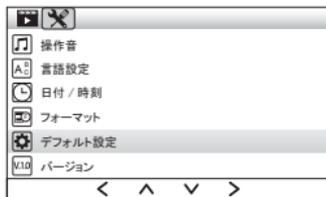
### ■日付／時刻

本取扱説明書の 11 ページをご参照ください。

### ■フォーマット

本取扱説明書の 10 ページをご参照ください。

## 共通設定 <デフォルト設定／バージョン>



各モード画面の状態から M ボタンを 2 回長押しします。

※ 1 回目の長押しで各モードの設定画面になり、そこからもう 1 度長押しすると共通設定画面になります。

### ■デフォルト設定（初期化）

- ① ◀ ▶ ボタンでカーソルを「デフォルト設置」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ② ◀ ▶ ボタンでカーソルを「確認」に移動し、OK ボタンを押してください。
- ③ M ボタンを押して設定メニューを終了します。

### ■バージョン

使用しません。

## 故障かな？と思ったら

### ●電源が入らない（電源が不安定）

⇒シガープラグ電源コードが正しく装着されているか確認してください。正しく接続されている場合は、赤色のランプが常時点灯している状態ですが、接続が正しくされていない場合は赤色のランプが点滅している状態です。

⇒シガーソケット内が汚れていたり、埃が付着していると正しく給電されない場合があります。

### ●自動電源オフを設定していないのに電源が自動的に切れる

⇒内蔵バッテリーを搭載しておりますが、ご使用開始時のバッテリー充電容量は十分でないため、バッテリーの充電が必要です。バッテリーの満充電の目安としては、電源入力後（エンジンを付けた後）に約 60 分の充電時間が必要となります。

### ●ファイルが保存されない／壊れていて読み込めない

⇒必ず 1～2 週間に一度、本製品で SD カードのフォーマットを行ってください。（「フォーマット」P10 参照）

⇒microSD カードが正しくセットされているか確認してください（カチッと音がするまで入れてください）。

⇒microSD カードが壊れている可能性があります。新しい microSD カードに交換して使用してください。

⇒microSD カードの容量が不足している場合があります。確認して新しいカードと交換してください。

⇒microSD カードは消耗品です。定期的に新しいカードと交換してください。

### ●LED 信号機の光が正しく撮影できない

⇒LED 信号機の周波数とカメラのフレームレートが同期して、信号機の光源が点滅したり映らないという現象が発生することがありますが、故障ではありません。

### ●日付時刻設定がずれる、初期化されてしまう

⇒バッテリーが放電されると日付時刻設定、その他の設定が初期化されます。電源を接続して充電し、設定をやりなおしてください。

### ●M ボタンを押しても設定画面が表示されない

⇒録画モードでは、録画中は設定画面を表示できません。録画中か確認してください。録画中の場合は、録画を停止してから操作してください。

## 故障かな？と思ったら

### ●リアカメラの画像が表示されない

⇒接続ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

⇒画面表示方式によってはリアカメラの画像が表示されない場合があります。

### ●リアカメラの画像がうまく撮影できていない

⇒リアカメラは、夜間や暗い場所などの画像がうまく撮影されない場合があります。

⇒スモークフィルムなどを貼ったガラス越しでは正常に撮影されない場合があります。

### ●コードをつないでもリアカメラが映らない

⇒本体へのジャックの差し込みが不十分な場合、映らない事があります。本体にバックカメラを接続するジャックを、奥まで差し込んでいただき、手動にて本体の電源をオフにし、再度本体の電源をオンしてください。

電源のオン/オフの操作については、「P8 電源の入れ方 ●電源をオンにするには」をご参照ください。

## 製品仕様

電源	DC5V シガーアダプタ：12V 車のみ
スクリーンサイズ	4 インチ液晶モニター
解像度	〈フロント〉1920×1080 〈車内〉1280×720 VGA 〈リア〉640×480 VGA
画角	〈フロント〉140° 〈車内〉120° 〈リア〉90°
フレームレート	30fps
G センサー	オフ/高/中/低
ループ録画	オフ/3分/5分/10分
動体検知機能	オン/オフ
駐車監視	オン/オフ
記録媒体	microSDHC カード 最大 32GB 対応 (Class6 以上)

保存形式	動画 〈フロント〉 MOV/ 〈車内〉 MOV/ 〈リア〉 AVI 写真 JPEG
本体サイズ	〈フロント〉 (約) 横幅110mm×高さ 74mm ×厚み 38mm 〈リア〉 (約) 横幅 22mm×高さ 22mm ×厚み 22mm (取付金具含まず)
本体重量	90g
本体バッテリー容量	150mAh (リチウムイオン電池) ※充電時間 (電源入力後)：約 60 分)
パッケージ内容	ドライブレコーダー 本体、 リアカメラ (ケーブル長 7m、固定用シール、ネジ 付き)、シガープラグアダプタ、ブラケット、 取扱説明書 (保証書内容記載・保証期間6ヶ月)

## 使用上のご注意

- 本製品はすべての状況において、映像記録を保証するものではありません。また撮影された映像が事故やトラブルの証拠として効力を発揮するものを保証するものでもありません。
- 本製品はフロントガラス上部 20%範囲内に取り付けてください。道路運送車両の保安基準（第 39 条）で「ガラス開口部の実長の 20%以内の範囲」または「車室内後写鏡により遮蔽される前面ガラスの範囲」に規定されています。
- LED の信号機および電球については LED の周波数とカメラのフレームレートの関係上、点滅または消灯した状態で撮影される場合がございます。予めご了承ください。
- 本製品は車両に備えられたシガーソケットに直接プラグを差し込んで電源を確保することを想定した仕様となっております。分岐アダプタなどを使用した場合、電圧低下等により正常に動作しない場合があります。その場合はシガーソケットに直接接続でご使用ください。
- 本製品の仕様や外観は製品改良のため、予告なく変更する場合があります。
- 運転中は本製品の操作をしたり、本製品の液晶画面を見ないでください。重大な事故の原因となります。運転中は液晶画面をオフにしてください。本製品を操作する場合は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。
- 当製品には別売りの microSD カード（4～32GB）が必要です。SD スピードクラス「Class6」以上の物をご用意ください。
- 本製品は、車両の走行状態、事故時の状況を記録するための機器です。その他の目的やいたずら用途に使用した場合は、個人情報保護法やプライバシーの侵害、肖像権に抵触する場合があります。またこれらの件について当社は一切の責任を負いません。

## 安全上のご注意

- 商品保証やお問い合わせは日本国内に限ります。海外使用での不具合や費用については保証致しかねます。購入店の捺印・購入日記載がされた本書内記載の保証書が必要になりますので大切に保管ください。
- 本製品およびパソコン等、接続機の不具合からデータの破損・消失した場合は、当社ではデータ内容の保証を致しかねます。必ず内蔵メモリに保存されたデータを他の記録媒体に保存してください。
- お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、その他不具合を含め、本製品の仕様によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。
- 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。
- 本製品は取出不可の内蔵リチウムバッテリーを使用した本体充電式です。電池交換はできませんので、予めご了承ください。本製品が不要になった場合はお近くの電気店にご相談の上、リサイクルもしくは廃棄をお願いします。
- 誤った使用方法で生じる人的被害や火災による財産への損害を防止するため、「注意事項」を必ずお守りください。

## 注意事項

- 高温になる場所に放置しないでください。直射日光の当たる場所・ストーブのそばなどに置くと、破裂・火災・感電等の原因となるだけでなく、部品の劣化や破損の原因になります。
- 修理・改造・分解を絶対にしないでください。火災・感電の原因になるだけでなく、お子様の部品誤飲の危険があります。
- 釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつける等の外的圧力をかけたり、ぐらつく台の上や傾いた所などの不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本製品の落下や外的圧力で、けがや故障・破裂・火災・感電等の原因になります。
- 異常が起きたら、シガープラグアダプタを本製品から取り外して使用を中止してください。煙が出たり異臭がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電等の原因になります。